

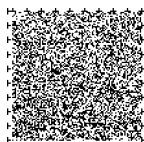


誰もが安心して暮らせるまちづくり



『山形学院高等学校 生徒会と小さな親切運動の会のみなさん』

「誰かの役に立ちたい」「地域のお手伝いをしたい」という生徒たちが、スコップ片手に除雪ボランティアに大活躍!!! 学校周辺の地域に暮らす一人暮らしの高齢者世帯や障がい者世帯などの支援が必要な方々の除雪を、地域の方々と協力しながら行いました。活動を行った生徒は「学校周辺の地域がわかった」「ありがとうの言葉が嬉しい」「一人暮らしの方が多いのには驚いた」など、ボランティア活動をとおして、若い力が必要とされていることにやりがいを感じていました。中学生・高校生の活躍が安心して暮らせるまちづくりの活力となっています!!



福祉まるごと相談窓口

高齢者生活相談、障がい者（児）生活相談、
認知症や障がい等による財産管理の相談、
経済的な困窮の相談 など

地域やご自宅に訪問します

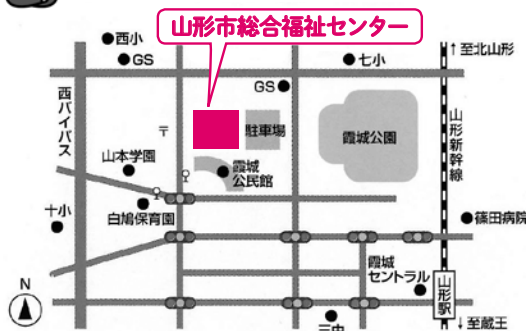
窓口
受付

窓口にお越しください
相談無料・予約不要

【受付時間】 9:00～17:00

困りごとの相談をお受けします。霞城北部・
西部地域包括支援センター、障がい者相
談支援センター、福祉サービス利用援助事
業、生活困窮者支援の専門の職員が一緒
に問題解決にむけてサポートします。

【お問い合わせ】 TEL.645-9230



だれに
相談したら
いいんだろう？

どこに
相談したら
いいんだろう？



社会福祉には様々な制度がありますが、困りごとは人それぞれ。「どこに相談したらいいんだろう？」と利用できないまま悩んでいる方のために「福祉まるごと相談窓口」と「福祉のまちづくり係窓口」があります。地域の中で安心して暮らしていけるよう、日々ご相談に応じています。

お気軽に相談ください

福祉まるごと相談窓口



体育ホール手前の看板が目印です

東側駐車場

山形市総合福祉センター

1F

交流ロビー

体育ホール

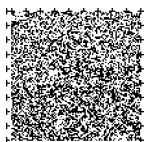
正面玄関

福祉まるごと
相談窓口

正面玄関を入り、交流
ロビー手前を左側へお
進みください

窓口受付

個別相談コーナー



福祉のまちづくり係窓口

ふれあい総合相談所

ご相談に応じます

相談

専門の先生が
相談に応じます。

窓口にお越しください

窓口
受付

相談無料・予約不要
[受付時間]
13:00～16:00

相談員による[困りごと相談]	月～金曜日
弁護士による[法律相談]※	金曜日
社会保険労務士による[年金相談]	第2火曜日
税理士による[税金相談]	第2水曜日
人権擁護委員による[人権相談]	第3木曜日

※法律相談は12:00受付、12:30抽選です。相談員
相談(30分)後に弁護士相談(15分)になります。

[お問い合わせ] TEL.645-8177

地域の福祉活動相談

ボランティア活動相談

避難者生活支援相談

地域やご自宅に訪問します

窓口
受付

窓口にお越しください

[受付時間] 9:00～17:00

地域の福祉活動やボランティア活
動がより充実したものになるよう
お手伝いします。

[お問い合わせ]

福祉のまちづくり係 TEL.645-8061

ボランティアセンター TEL.645-9233

ボランティア
活動をしたけれど
どうすれば
いいの?

地域のなかで
交流できる
場所は?

居宅介護支援相談



居宅介護支援事業所

[お問い合わせ] TEL.647-9753

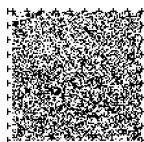
介護支援専門員が、ケアプランの作成及
びサービス事業者との連絡調整などの支
援を行っています。



訪問介護・訪問入浴介護事業所

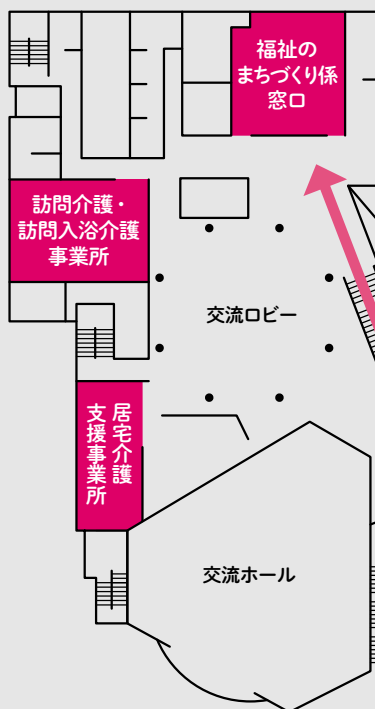
[お問い合わせ] TEL.645-9232

社協ホームヘルパーは、
いつも笑顔と熱意をもっ
てふだんのくらしのしあ
わせを感じていただける
ように支援しています。



山形市総合
福祉センター

2F



フロア奥の広いカウンターです



正面玄関を入り、階段を
登り奥へお進みください



おじいちゃん
おばあちゃんが
外出できるように
がんばっぺ!

Smile

「蔵王地区」 山形明正高等学校 高齢者宅 除雪ボランティア

生活支援コーディネーターが
地域におじやまします!!
えがおあふれた活動の紹介です♪



地域に愛される学校を
目指そう。

除雪ボランティアは、生徒会スローガン「明正人」のひとつ「人の役に立つ」を具体化した生徒会の取り組みです。校舎移転をきっかけに、地域に愛される学校を目指そうと、地域代表者の方と生徒会執行部が意見を交換して始まり、今年で5年目を迎えます。

(山形明正高等学校生徒部)

橋本有峰先生



Smile

「高瀬地区」 紅花の里高瀬 はじめての 集いの日

二本堂の集会所に
お邪魔しました。

二本堂町内の高齢者の皆さんに声をかけ、初めてお茶のみ会を開きました。

外は雪こんこんの天気でしたが、皆さんと体操をしながら、町内の若い衆と久々に話ができ、とてもあたたかい楽しい時間を過ごしました。

若い衆の協力もあって、毎月第2木曜日午後から集まることになりました。

- 開催 / 毎月第2木曜日 午後1時30分～3時
- 場所 / 「二本堂集会所」 (山形市下東山)

高校生から
「元気」をもらっています。

除雪は大変な重労働で高齢者には負担が大きいです。孫のような立場の高校生に除雪をしてもらうことは精神的にも肉体的にもありがたいです。高齢者は高校生のみなさんから「元気」をもらっています。

この取り組みを今後もあたたかく見守っていききたいものです。

(民生委員児童委員阿部美智子さん)

これからも
地域の方々に
貢献できる活動を
続けていきます!



やりがいを感じています。

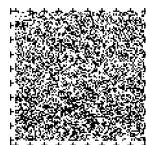
僕は昨年から除雪ボランティアに参加しています。除雪が終了すると、おじいちゃんやおばあちゃんが「ありがとう」と笑顔で言ってくれることにとてもやりがいを感じています。

(生徒会長 2年 鈴木孝哉さん)

いいねえ、
こういうの!
また集まっぺ!!



楽しんで
いただけるよう
協力して
いがんね～





歌に合わせて、頭の体操。うまくいくと嬉しい笑顔。
ちょっと間違っても「あっはははは」と大笑い。



さくら地域包括支援センターさんから
簡単な体操を教してもらってます。



十字屋さんで立て看板
も準備してくれました。



池田地区社協会長の即席詩吟教室も
ありました。

- 開催／毎月1回木曜日
(十字屋の催し物のない日)
午前10時30分～11時30分
- 場所／
十字屋8階の空き店舗
- 参加費／100円

みんな、
うまいなあ！

企業のニーズと
地域住民のニーズが合体！

昨年8月に第二地区にある十字屋
さんから「空き店舗を活用して何か
地域福祉活動ができませんか？」と
ありがたいお話をいただき、さっそ
く9月にお試して第一回「第二地区
いきいきサロン」を開催してみ
たところ、予想をはるかに

「第二地区」 第二地区 いきいきサロン

超え50人以上の参加がありました。
参加者からは、「久しぶりに同級生
に会った」「会場が十字屋だとおしや
れて来られるのがいいね」「また、
開催してね」などのうれしい声があ
り、10月からも毎月1回定期的に開
催することになりました。第二地区
社協と第二地区民児協の共催で、準
備等は民生委員児童委員が中心に当
番制で協力して行われています。お
茶を飲みながら、歌あり、頭の体操
あり、ためになるお話ありと、毎
月のサロンを皆さん楽しみに
集まっています。



赤い羽根共同募金・ 歳末たすけあい募金 ご協力ありがとうございました



赤い羽根共同募金セレモニーにて

■ 共同募金運動募金額 (28年10月～ 29年2月)

募金総額	43,735,635円
赤い羽根共同募金	34,799,892円
歳末たすけあい募金	8,935,743円

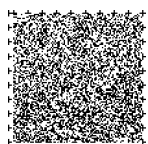
赤い羽根共同募金運動は第二次世界大戦後、昭
和22年に「国民たすけあい運動」として始まり、
今年で70年目の運動となりました。「困ったとき
はお互いさま」の気持ちから運動がスタートし、
現在では地域福祉の推進を目的に、さまざまな
地域の課題解決に取り組む民間団体を支援する
「自分の町を良くするしくみ。」として地域のさま
ざまな福祉活動を支援しています。

大好評！はながたベニちゃんと コラボ缶バッジ！

街頭募金の際に
活用させていた
だきました。



ぼくも
募金活動
がんばったよ！



第四次地域福祉活動計画は 今年で2年目を迎えます!!

つたえよう(広報・啓発)

子どもからおとなまで認知症や障がい
の理解、声かけや見
守り活動、地域行事
への参加など、
福祉活動を深
めるために福祉
に関心をもち、福
祉情報をみんなに
つたえましょう。

つながろう(協働・連携)

最近では、隣近所のか
わりがうすくなっている
と思いませんか?
ふれあいいきいきサロン
や子育ておしゃべりサロン、
世代間交流などの地域で情
報交換できるような交流の
場を広げ、住民同士の「つ
ながりづくり」に参加しま
しょう。



ふれあいやまがた 福祉文化の まちづくり



つくろう(活動・拠点)

地域の中には、高齢で除雪
ができない、電球の交換がで
きない、また、ひとり暮らし世帯
の増加やひきこもりなど、さま
ざまな課題があります。

このような福祉課題をみん
なで話し合い、解決するしくみ
が、地域福祉推進会議、町内会
などの三者懇談会です。
みんなで話し合い、ちよつと
した支援をすすめましょう。

ささえよう(相談・支援)

複合的な生活課題をかかえ
ている世帯が増えていきます。
わたしたちは、困っている
人々に気づかい、早期に発見
し、専門機関につなぎ、みんな
で連携してささえましょう。



やさしいきもちを ありがとう 寄付者紹介

みなさんからのご厚志に
対して、心より厚く御礼申
し上げます。ご寄付につ
きまして平成28年12月か
ら平成29年2月までの分
を掲載いたします。
(敬称略・順不同)

山形市社会福祉基金

・宗教法人真如苑

山形市善意銀行

●物資・労力

・第十地区

・老人クラブ連合会女性部

・スーパー円劇場山形店

・株式会社ニラク吉原店

・株式会社萬屋薬局

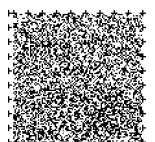
・西方和恵

・梅木眞

・匿名

●現金預託

・若草スポーツクラブ



02 第31回 ボランティアスクール ～傾聴講座～

地域の高齢者や障がい者の話し相手としてどんな言葉をかければ相手の気持ちを引き出すことができるのか。いろいろなコミュニケーションの手法を体験します。講座を通しボランティア活動に参加するきっかけをつくりましょう。

開催期間 平成29年5月31日(水)～8月2日(水)
午前9時30分～午前11時30分
全12回講座

5/31(水)	「ボランティアとは？」
6/ 7(水)	色彩心理セミナー
6/14(水)	音楽療法体験
6/21(水)	「心を開く話し方、聞き方」入門編
6/28(水)	高齢者体験と「高齢者との関わり方について」講義
7/ 5(水)	車いす体験
7/12(水)	「心を開く話し方、聞き方」応用編
7/19(水)	施設実習に向けて
7/24(月)	施設実習(市内の福祉施設を予定)
7/25(火)	施設実習(市内の福祉施設を予定)
7/26(水)	施設実習(市内の福祉施設を予定)
8/ 2(水)	懇談会と修了式



対象/定員 山形市在住で
ボランティアに関心のある方 / 30名

参加費 1,000円(ボランティア保険、資料代等)

申込締切 5月10日(水)午後5時まで

ボランティア講座

電話で
お申し込み
ください

●お問い合わせ・申し込み先

山形市社会福祉協議会 ボランティアセンター
TEL.645-9233 FAX.645-9236

月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

●会場 山形市総合福祉センター3階 会議研修室1
山形市城西町二丁目2-22

※応募多数時は抽選となります

01 平成29年度 山形市手話ボランティア養成講座

聴覚障がい者や聴覚障がい者の生活、及び福祉制度等を理解し、日常会話に必要な手話語彙と手話表現を学びます。聴覚障がい者や聴覚障がい者に関わる人々のコミュニケーションを支援し交流しましょう。

開催期間 平成29年5月17日(水)
～平成30年2月21日(水)
毎週水曜日 午後7時～午後9時
全40回講座(祝日・年末年始を除く)

対象/定員 山形市在住で初めて手話を学ぶ方、
全日程参加可能な方 / 30名

参加費 8,240円(テキスト代、講師料等)

申込締切 5月2日(火)午後5時まで

🥕 平成29年度「やすらぎの里農園」利用者募集 🥕

ケアタウンやすらぎの里金井敷地内の農園約10坪(20区画)を開放します。農作業を通じて入所者と交流しましょう。

●問い合わせ/

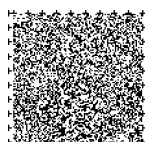
ケアタウンやすらぎの里金井
山形市内表東1番地 TEL.681-5711
(担当: 寒河江、増川)

●利用期間/平成29年5月1日(月)～12月31日(日)

●対象者/山形市内にお住まいの方 ●利用料/無料(年1回耕します)

●申込方法/申込用紙にご記入の上、やすらぎの里金井の窓口へお申し込みください。

●申込日時/平成29年4月14日(金)・15日(土)
午前8時30分～午後5時30分



TEL 645-9230
FAX 645-8015

ご協力下さる方へ
恐れ入りますが、本会
までご連絡ください。
必要な手続きをお伝え
します。

会費
個人 三、〇〇〇円以上
団体 一〇、〇〇〇円以上
法人 一〇、〇〇〇円以上

住民参加のまちづくりを進めるため、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

寄付および
賛助会員の募集

しゃきようだより 暮らしの声

市民の皆様からいただいた声を、
ひとつひとつ大切に。

4月

「たくさんさんの『暮らしの声』をいただきました！
その一部をご紹介します！」

みなさんの

『今年の目標・やりたいこと』を
聞かせてください。

- 女子のサッカーチームに入ること！ (8歳女の子)
- ボランティア活動に目を向けること！ (20代男性)
- 資格取得!! (30代女性)
- ジョギングに挑戦し持久力をつける！ (40代女性)
- 月1回の献血！ (50代男性)
- 何十年ぶりに書道をしたい!! (50代女性)
- 語学を習得し海外旅行へ行く!! (60代男性)
- ラージボール卓球の上達!! (60代女性)
- 3キロの散歩!! (70代男性)
- 手芸の完成!! (70代女性)
- 健康で楽しく!! (80代男性)
- ソフトテニス続け足腰を鍛える!! (80代女性)
- 「家族旅行!!」「運動する!!」
- 「家族が笑顔ですこせる!!」 (多数の方)

暮らしの声 次回7月号のテーマ

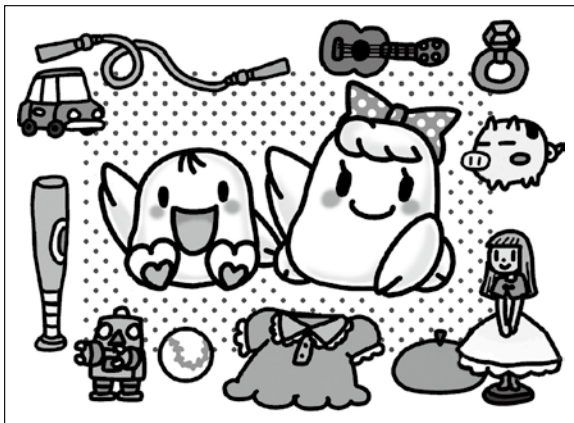
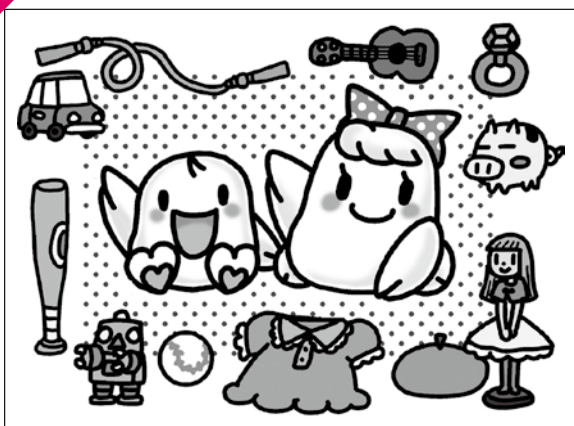
みんなに伝えたい
『ありがとう』

みなさんの心に残るありがとうを
お寄せください。
例)近所の子どもが毎朝元気にあい
さつしてくれ、元気をもらって
いるなど



ちがうところはどこ?

上の絵と下の絵で5つの
ちがうところをさがしてね!



Present プレゼント

抽選で20名様

山形市総合福祉センター内
「かすみが温泉」利用券(4名分)

- 応募方法/ハガキにキーワードと必要事項を記入し、「福祉のまちづくり第一係」までお送りください。当選者は発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先/〒990-0832 山形市城西町二丁目2-22 社会福祉法人 山形市社会福祉協議会 「福祉のまちづくり第一係」あて
- 締切/平成29年5月31日(水) (当日消印有効)

- ①キーワード10文字 ②住所 ③氏名 ④年齢・性別 ⑤電話番号 ⑥「しゃきようだより」の感想

本文中の赤い羽根マークを探し、
キーワード10文字を完成させてください。

キーワード:「○○○○○の○○○○○」

1月号(vol.151)のクイズの答え
「共に生きる社会をつくること」

～ちがうところはどこでしょう～

- ①杵の向き ②もちの希望君の口 ③犬のよだれの数 ④もちのび方 ⑤女の人のめがね ⑥男の人のひげ ⑦バケツを持つ部分



愛ちゃんと希望くん。

4月号より紙面が新しくなりました。より多くの方と「ふだんのくらしのしあわせ」をこれからも一緒に考えていきたいと思います。

社協(しゃきよう)は社会福祉協議会の略称です。この広報誌は赤い羽根共同募金の配分金で年4回、山形市社協から福祉情報をお届けしています。次回は7月号です。

